

**2016年度  
一般社団法人  
聖路加看護学会**

**会員総会**

**日時：2016年9月17日（土）  
9:00～9:30**

# 理事長挨拶

2015年度  
理事会及び  
評議員会  
報告

庶務担当理事：小林京子、奥裕美

# 2015年度 庶務報告

庶務担当理事：小林京子、奥裕美

# 【庶務報告】

## 1. 会員数報告(2015.4.1～2016.3.31)

2015年4月1日会員数 619 名

2015 年度新入会員数 42 名

2015 年度末退会者数 51 名 内訳希望退会者 23 名  
会員資格喪失者 28 名

\* 会員資格喪失者とは、2013年度から年会費を3年間滞納した者である。

2015年度末退会承認後の会員数 610 名

## 2. 活動報告

- (1) 理事会・評議員会を開催した。
- (2) 入会・退会対応を行った。
- (3) 看保連へ、2015度の聖路加看護学会および学会内看保連委員(山田雅子理事長)の登録を行った。
- (4) 学会ホームページの更新を随時行った。
- (5) 諸団体からの受賞候補者推薦依頼を受け、適時、評議員に推薦依頼を行った。
- (6) 他団体との連携: 日本看護系学会協議会、看護系学会等社会保険連合などに参加し、適時、意見交換、情報発信を行った。
- (7) 入会のご案内」を配布し、入会勧誘を行った。(のべ560名)
- (8) 学会活動についての問い合わせや対応を随時行った。
- (9) ニュースレターや学会誌等の送付準備を行った。
- (10) 定期購読団体、寄贈団体へ学会誌を発送した。
- (11) 滞納会費納入者へ未送付学会誌を随時発送した。
- (12) 依頼のあった各種団体のアンケートに回答し、学会情報を随時提供した。

以上

# 2015年度 会計報告

会計担当理事：中村めぐみ、吉川久美子

# 【会計報告】

昨年同様に税理士の指導の下、会計処理を行っている。

## 1. 2015年度予算執行について

2015年4月1日から2016年3月31日を会期とし、予算を執行した。  
法人化に伴い、法人住民税の支払いが必要になり、支払いをした。

## 2. 年会費・雑収入管理について

-2015年度年会費払込票を発送した。(ニュースレターに同封)  
-依頼に応じ、学会費領収書・学会誌定期購読団体へ領収書を発行した。

2015年度 会費納入率73.7%  
(2016.3月末時点、2015年度退会者含)  
年会費納入者数479名 未納者171名

## 3. 学会運営における所得税管理について

-平成27年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表を作成し税務署へ提出した。  
-給与支払報告書, 及び報酬の支払い調書を市区町村へ提出した。  
-給与, 報酬における源泉所得税, 復興特別所得税を徴収し、税務署に納税した。

## 4. 2015年度 決算について

税理士の指導のもと、公益法人会計基準に基づいた書式の決算報告書案を作成した。  
決算報告書案について学会監事の監査を受け承認を得た。

## 5. 2016度 予算について

2016年度(2016.4.1～2017.3.31) 収支予算書案を作成した。

以上

# 2015年度 監査報告

監事：菱沼典子、山本あい子



# 監査報告書

一般社団法人 聖路加看護学会  
理事長 山田 雅子 殿

平成 28 年 5 月 3 日

一般社団法人 聖路加看護学会

監 事 小松 美穂 

監 事

私達は、一般社団法人聖路加看護学会会則の規定にもとづき、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの会計期間における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

## 1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の突合せや閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の記載事項を調査検討した。
- (2) 業務監査については、役員会及びその他の会議に出席し、役員からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて役員の業務執行の状況を調査検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況及び財産状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (3) 役員の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは会則に違反する重大な事実はないと認める。

# 2015年度 委員会報告

# 2015年度 学会誌編集 委員会 報告

有森直子(委員長)、八重ゆかり、  
沢口恵、金盛琢也、蜂ヶ崎令子、  
林直子、長谷川真澄、小笠原映子  
大橋久美子、梅田麻希

# 【学会誌編集委員会報告】

## I: 学会誌の編集・刊行状況について

- 第19巻1号を2015年7月に720部刊行した。4編(全て報告)の論文を掲載した。
- 第19巻2号を2016年1月に660部刊行した。7編(総説1、報告5編、資料1編)の論文と、第20回学術大会報告(大会長講演、特別講演、シンポジウム)を掲載した。

## II: 規程の改定等について

- 学会の法人化に伴い、規程の形式の統一を図るため、聖路加看護学会誌投稿規程を2015年9月18日付で改定した。
- 利益相反委員会等が設置されるまでの措置として、聖路加看護学会誌投稿者の利益相反に関する手引き、および同申告書を作成し、11月の理事会の承認を得た。これに基づき、利益相反の申告があった投稿者に対し、運用を開始した。

## III: オンライン投稿・査読システムの開始について

- 2014年4月1日にオンライン投稿・査読システムによる運用を開始し、安定的に運用している。2015年11月にシステムの一部改修を行った。

## IV: 論文投稿期限の周知について

- 論文投稿の促進のため、会員に対しニュースレターを通じて、投稿の呼びかけを行った。

## お知らせ

論文の投稿は随時受け付けていますが、各巻1号(7月末発刊)掲載分の提出期限は前年11月末日、各巻2号(1月末発刊)掲載分の提出期限は前年5月末です。皆様からの投稿をお待ちしております。

以上

# 2015年度 ニュースレター 委員会報告

馬庭恭子(委員長)  
長松康子、佐藤直子

# 【ニュースレター委員会報告】

## • 1. ニュースレターの発行

学内HPへの掲載(PDFファイル形式で掲載)

第36号

(1) 内容(看護実践科学研究助成基金採択者報告)

- ・第20回聖路加看護学会学術大会開催にあたって
- ・第20回聖路加看護学会学術大会ご案内
- ・聖路加看護大学看護実践科学研究助成基金 採択者報告(2013年度)
- ・平成26年度学術交流会報告「看護職が行う企業と看護の可能性」
- ・Lobby 第20回学術大会関連文献・情報の紹介
- ・理事長挨拶
- ・お知らせ

(2) 発行日:2015年4月

(3) 発行部数:800部

(4) 同封物:住所変更届用紙

年会費振込用紙

第20回聖路加看護学会学術大会 参加振込用紙

## 2. ニュースレターの発行準備

第37号

(1) 内容(看護実践科学研究助成基金採択者報告)

- ・第20回聖路加看護学会学術大会を終えて
- ・第20回聖路加看護学会学術大会事務局からの報告
- ・第20回聖路加看護学会学術大会報告
- ・一般社団法人聖路加看護学会 創立20年記念祝賀会報告
- ・理事長挨拶
- ・一般社団法人聖路加看護学会総会の焦点
- ・お知らせ

(2) 発行日 :2015年11月

(3) 発行部数 :800部

(4) 同封物 :「看護実践科学研究助成基金関係のお知らせ」

## 3. ニュースレター第38号発行準備

## 4. 学会HP管理

1.ニュースレター(第36~37号)のアップロードを行った。

2.学会HPへの掲載依頼と掲載内容の確認を適宜行った。

## 5. ニュースレター委員会の開催

ニュースレター(第37~38号)の企画立案・予算案作成・活動予定打ち合わせのために、随時メールでの会議を行った。その他、ニュースレターの編集、校正作業、ホームページ更新作業の確認を、適宜行った。

# 2015年度 学術交流委員会 報告

真田弘美(委員長)、小野若菜子、  
高井今日子、飯田真理子

# 【学術交流委員会報告】

## 1. 学術交流委員会開催日時及び主な議題

### 1) 第1回 2015年11月20日(金)

2015年度聖路加看護学会学術交流会参加者アンケート集計結果について  
2016年度聖路加看護学会実践科学研究助成基金について  
2016年度聖路加看護学会学術交流会企画について

### 2) 2016年 2月24日(木)

2016年度聖路加看護学会実践科学研究助成選考審査委員会開催

### 3) 第2回 2016年2月24日(木)

2016年度聖路加看護学会実践科学研究助成選考審査結果の確認  
2015年度聖路加看護学会実践科学研究助成者会計報告の予告  
2014年度聖路加看護学会実践科学研究助成者の実績報告の確認  
2016年度聖路加看護学会学術交流会の企画(2)

## 2. 学術交流会の開催および企画

### 1) 開催報告(詳細は、ニューズレター36号参照)

(1) 開催日時: 2015年9月19日(土)16:30-17:50

会 場: 聖路加国際大学 301教室

テーマ: 「看護職者のための遺伝の基礎知識: 家族歴聴取からわかること」

(2) 講演者: 青木美紀子(聖路加国際大学 准教授, 遺伝看護学)

### 2) 企画報告

(1) 開催日時: 2016年9月17日(土)17:00-18:20

会 場: 聖路加国際大学 本館402教室(予定)

テーマ: 「明日から活かせる教育実践: 臨床で求められる看護教育者とは」

## 3. 聖路加看護学会看護実践科学研究助成基金による「研究助成」の実施

### 1) 2014年度「研究助成」の成果発表について

・助成対象者3名が学術大会で研究成果を発表した。

### 2) 2015年度「研究助成」の実績報告及び成果発表について

・助成対象者2名から報告書が提出された。内容確認の上、会計に監査を依頼した。

・助成対象者2名は、第21回学術大会での研究成果を発表する予定である。

### 3) 2016年度「研究助成」対象者の審査について

・2016年2月 24日(水): 選考審査委員会を開催した。

・2件の申請があり、1件の助成対象研究を選考した。

・1件の採択研究代表者に対して、合計10万円の助成金の交付を行った。



# 2015年度 高度実践看護 開発検討委員会 報告

宇佐美しおり、山田雅子  
奥野史子、福嶋好重

# 【高度実践看護開発検討委員会報告】

一般社団法人看護系学会等社会保険連合（看保連）の副代表として看保連の理事会等に出席し診療報酬改定および介護報酬改定に向けた活動を行った。

以上

# 2015年度 将来構想委員会 報告

庶務(代):小林京子

# 【将来構想委員会報告】

## 本委員会の趣旨

2015年4月に一般社団法人となり、2016年に設立20周年を迎えるに当たって、本学会の将来構想を検討すべきという理事会の提案により、2015年度発足した。

## 活動報告

3回の委員会を開催し、将来構想として学会名称変更の提案書を理事会に提出した。

・第1回委員会：2015年 5月25日（月）

評議委員会ならびに第20回学術大会において、途中経過を報告し意見を求めた。

・第2回委員会：2015年11月 9日（月）

・第3回委員会：2016年 2月 4日（木）

2016年2月12日付けで「学会名称変更の提案書」を理事会に提出した。

## 提案書の概要

一般社団法人としてより一層社会に貢献できる学会となるため、学会名称の変更と、学会誌公表のルートの変更を提案した。学会名を取り扱う学術の内容を表すものとして「看護理論と実践学会」または「ピープルセンタードケア学会」に変更すること、学会誌の公開ルートを聖路加国際大学リポジトリから本学会HP経由に変更すること、を提案した。

以上

# 2016年度 事業經過 報告

# 2016年度事業経過報告

## 【学会誌編集委員会】

20巻1号の発刊

20巻2号の投稿受付・査読・編集

## 【ニュースレター委員会】

ホームページ管理・リニューアル企画

ニュースレター38号発刊、39号の企画

## 【学術交流委員会】

研究助成金の運営

学術交流会の企画・実施

## 【高度実践看護開発検討委員会】

高度実践看護開発についての検討

## 【将来構想委員会】

聖路加看護学会の将来構想

についての検討

## 【学術大会企画委員会】

第21学術大会の企画・実施

第23回  
学術大会長  
紹介

# 第23回 大会長

野末 聖香氏  
(慶応義塾大学)



# 名譽會員 紹介

名譽會員

青木 康子 氏

第22回  
学術大会長  
の挨拶

# 聖路加看護学会学術大会

会期

2017年**9月16日** (土)

会場

聖路加国際大学 (東京都中央区築地3-6-2)  
大村進・美枝子記念臨床学術センター(CCA)

大会長

亀井 智子 (聖路加国際大学大学院・教授)

テーマ

**超高齢社会を支える  
People-Centered Nursing Careの開発**

## 大会長講演

超高齢社会に求められるPeople-Centered Nursing Careとは

演者：亀井智子

(聖路加国際大学大学院看護学研究科・研究センターPCC実践開発研究部)

## 教育講演

演者：藤原瑠美氏  
(ご近所暮らしのオムソリ研究所)

## 特別講演

演者：藤原佳典氏  
(東京都健康長寿医療センター研究所)

## ランチョンセミナー

交渉中

## シンポジウム

さまざまな場所に求められるPeople-Centered Nursing Care(仮)

## 事前参加受付

2017年**3月14日**(火)～**8月31日**(木)

## 演題募集

2017年**3月14日**(火)～**5月31日**(水)

正午まで



## 参加費

	事前参加申込 (~8/31)	当日参加申込
学会員	5,000円	6,000円
非学会員	6,000円	7,000円
学 生	(当日受付のみ)	3,000円 当日 学生証をご提示ください

## 振込先

郵便振替口座：00190-5-324392

フリガナ：ダイニジュウニカイセイロカカンゴガクカイガクジュ

加入者名：第22回聖路加看護学会学術大会

## 会場案内



第22回 聖路加看護学会学術大会事務局

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学 川上・目黒研究室

TEL/FAX: 03-5550-2256 (川上) / 2267 (目黒) e-Mail: slnr22@slcn.ac.jp